

もりぐち市議会だより

2022

5



もくじ

- 令和4年2月定例会の
審議概要 2～4 ページ
- 代表質問等 5～11 ページ
- 採決結果一覧 12 ページ

友好都市 高知県東洋町 かんのうら 甲浦港
(リアス海岸の良港で、5月頃はカツオ、
1年を通してマグロ、ブリの沖合漁業の拠点)

2月定例会について

2月16日から3月23日までの36日間の会期で開催しました。
この定例会では、市長から市政運営方針の説明が行われ、これに対する各会派の代表質問などを行いました。
また、令和4年度各会計予算や行政手続のオンライン申請に関する条例の制定などの議案26件、決議案1件、意見書案1件をそれぞれ審議しました。

予算

令和4年度一般会計予算

予算総額 691億3千万円

〈主な施策〉

- 児童虐待防止に向けた見守り強化などの体制整備費用(3千426万1千円)
- 錦コミュニティセンター新築
工事費用(4億2千311万7千円)
- よつば未来公園開設費用
(5億3千415万9千円)

〈主な審議経過〉

○妊産婦タクシー利用支援事業

妊産婦の通院などによる負担を軽減するという事業目的をタクシーチケット



ト交付の際に十分に周知し、適正に利用いただけるよう努めること。また、タクシーが利用できるのは大阪タクシー共通乗車券運営協議会に加盟しているタクシーに限られるとのことだが、里帰り出産など、府外での利用も考えられることから、より利用しやすい制度となるよう検討を加えること。

○学力向上推進教員配置事業について

(4千856万8千円)

校内研修などの計画・実施や、各教員の授業改善への助言など、学校全体での指導力の向上を図る役割を持つとのことだが、経験や実績などに配慮した人選を行うだけでなく、教育委員会としても各学校と連携し効果検証を行うつつ、各校で作成する学力向上推進プランに基づく取組が着実に実行され、児童・生徒の学力向上が図られるよう取り組むこと。

○おくやみ窓口事業について

(87万4千円)

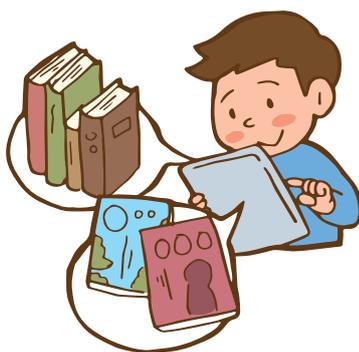
死亡に伴う手続において、氏名などがあらかじめ印字された関係各課の申請書を一括して作成し、必要な手続の案内を行うことで市民などの負担軽減を図ることを目的に、おくやみ窓口が新設される予定である。開設に当たっては、市民に寄り添った丁寧な説明や周知に努め、例えば、利用者を対象としたアンケートの実施などによる検証を行い、引き続き、市民サービスの向上と事務の効率化に努めること。

○電子図書館システムについて

(83万4千円)

電子書籍の貸出や閲覧などが可能となる電子図書館システムの導入に当たっては、使用方法について利用者が

混乱することのないよう周知徹底に努めること。また、電子書籍についても、人気のある書籍を多く取りそろえるなど、将来にわたるタイトル数の増加なども見据え、さらなる読書環境の充実に向け検討を深めること。



○にぎわい交流施設整備基本計画

策定事業について(2千960万円)

新たなホール及び体育館の機能や規模など、今後、具体的に検討を進めていくとのことである。基本計画の策定については、将来に大きな負担を残さないため、民間活力の導入可能性調査も行うとのことであるが、財政硬直化につながる一因とならないよう慎重に検討を重ねること。また、守口市核出の実現に向け取り組むこと。

○公園マスタープラン策定事業

について(1千200万円)



リニューアルされた大日公園

条例

情報通信技術を活用した

行政の推進等に関する条例

〈議案内容〉

市民の利便性の向上や行政運営の簡素化・効率化を図る行政手続のオンライン申請の実施に向け、必要な事項を定めるものです。

〈審議経過〉

オンライン申請については、申請者の立場に立った誰もが利用しやすいシステムとなるよう配慮すること。また、高齢者などからの問合せには十分な説明と丁寧な対応を心がけるとともに、事前の周知に努めること。

〈結果〉

満場一致で可決しました。



市営住宅集約最適化検討委員会条例

〈議案内容〉

市営住宅長寿命化計画が令和4年度末に満了することに伴い、次期計画の策定については、将来の供給戸数や備えるべき機能・設備などの最適化を図るため、学識経験者などで組織する市営住宅集約最適化検討委員会を設置するものです。



〈審議経過〉

市営住宅のあり方については、他の公的賃貸住宅などの供給状況を踏まえ検討していく予定であるが、計画の策定については、現入居者の実情を踏まえること。また、高齢化が進む中、先行きに不安感が生じることも考えられることから、引き続き、入居者に対して丁寧な説明や対応に努めること。

〈結果〉

満場一致で可決しました。

消防団条例の一部改正

〈議案内容〉

消防団員の士気向上や確保につなげていくため、消防団員の処遇改善などについて取り組むよう国から通知があり、その内容を踏まえ報酬額などを見直すものです。

〈審議経過〉

地域の消防防災体制の中核的役割を担う消防団への加入促進を図ることは極めて重要である。また、分団未結成地域への働きかけを行い、より一層活動の均衡が保たれるよう努めること。

〈結果〉

満場一致で可決しました。



消防団員の訓練の様子

〈結果〉
賛成多数で可決しました。

意見書

保育・教育現場の性犯罪をゼロにするため早期に「日本版DBS」創設を求める意見書

〈提出者〉

議会運営委員会委員7名

〈結果〉

満場一致で可決し、内閣総理大臣などに送付しました。

意見書は、市議会ホームページの「令和4年2月定例会議案・議決結果一覧〔審議経過〕」に掲載しています。



決議

ロシアのウクライナへの侵攻を強く非難する決議

去る2月24日、ロシアはウクライナへの本格的な軍事侵攻を開始した。

報道では、ロシアが一方的に併合を宣言したクリミア半島や、北に隣接するベラルーシからも攻撃が加えられたとされ、各方面から地上部隊が侵入したと伝えられている。

この強行された軍事侵攻は、ウクライナの主権及び領土の一体性を侵害し、武力の行使を禁ずる国際法の深刻な違反であり、国連憲章に明らかに違反する行為である。力による一方的な現状変更は決して許されるものではなく、人権を著しく侵害し、対話を無視した世界の平和を脅かす暴挙に他ならない。

また、ロシアは、強力な核保有国であることを強調しており、その使用を示唆している。守口市は、「非核平和都市宣言」を掲げており、このような暴挙は決して許されるべきではなく、あくまでも対話による解決を求める。

よって、本市議会は、ロシアのウクライナへの侵攻を強く非難するとともに、即時に攻撃を停止し、無条件で部隊を撤退させるよう強く求める。

以上、決議する。

令和4年3月8日

守口市議会

〈提出者〉

議会運営委員会委員7名

〈結果〉

満場一致で可決しました。

5月臨時会・6月定例会日程案

5月11日（水） 午前10時 議会運営委員会
18日（水） 午前9時30分 議会運営委員会
午前10時 本会議
19日（木） 午前10時 本会議

6月9日（木） 午前10時 議会運営委員会
16日（木） 午前9時30分 議会運営委員会
午前10時 本会議
20日（月） 午前10時 福祉教育委員会
21日（火） 午前10時 市民環境委員会
22日（水） 午前10時 総務建設委員会
30日（木） 午前9時30分 議会運営委員会
午前10時 本会議



※日程などは変更されることがあります。また、新型コロナウイルス感染予防対策として、本会議や委員会の傍聴場所および人数を変更しております。最新情報は、市議会ホームページなどをご覧ください。

自由民主党

守口市議会議員団

水原 慶明 池嶋 一夫



(質問者)
みずはら よしあき
水原 慶明 議員

子どもの貧困対策について

①「子どもの貧困対策計画」の策定と
同計画に基づいた取り組みについて

問 新型コロナウイルスの影響や生活困窮家庭などといった社会の動きも確に踏まえ、先行団体の取り組みも参考とすることを要望する。

また、計画の策定と計画に基づく取り組みはどうか。

答 「貧困の連鎖」を断ち切るための発想と強い思いを持って市民アンケートによる実態把握や課題整理を行い、市子ども・子育て会議などの関係機関としっかり連携し、実効性のある計画策定と貧困対策の推進に取り組んでいく。

②意欲ある子どもたちが

勉強できる場の創設について

問 公共施設などに子どもたちが勉強できる場を提供し、広く周知することはできないか。

答 市立図書館などの自習室、コミュニティセンターの図書室なども自主学習の場としている。また、現在整備中の錦コミュニティセンターに専用の自習室を設ける予定である。

今後多く世代の皆さんとともに、子どもたちも学習の場として積極的に活用できる「場」の確保を教育委員会とも十分相談し、進めていく。



行政と地域のDX化について
①デジタル化の取り組みについて

問 デジタル田園都市国家構想推進交付金などの支援メニューの有効かつ積極的な活用で、デジタル化のさらなる加速化と効率化が可能と考えるがどうか。

答 AIチャットボットの導入やRPAの活用など、行政のデジタ

ル化に積極的に取り組んでおり、令和4年度においては、オンライン申請システムの導入などを進めていく。

システムの導入などにあたっては、国の交付金も活用できるように申請手続きを行っている。

今後国への動向を注視し、国の支援メニューも有効活用し、ICTの導入に取り組んでいく。

②支援制度に係る情報の整理・提供等
について

問 国のデジタル化の支援に係る情報を本市の企業や団体が適時、適切に入手し活用できるよう、市が整理、提供し、支援制度活用の手助けをしてはどうか。

答 民間事業者における、デジタル化の推進は極めて重要なものとなっているため、市内の企業や団体が活用できる支援メニューについて、積極的な情報収集とその提供に努めている。

令和4年度の施策を進める
姿勢について

①協力・信頼関係の
さらなる深化について

問 「国や大阪府などとの協力関係」や「市内の団体、企業との協力

関係」、「職員間の信頼関係」は、大きな財産であり、市の未来につながる施策、事業を進めるにあたり、今後も活用するともに、協力、信頼関係をさらに深めていくことが重要と考えるがどうか。

答 人材育成の観点から、国や大阪府などの研修派遣を積極的に行っており、国からの派遣職員についても市の幹部として、市政の推進に大いに貢献してくれている。今後とも国や府などとの関係を継続し、発展させていく。

庁内の組織体制については、まさに「全庁一丸」となって職務に邁進する組織体制が構築できているものと確信しており、職員が互いに助け合い、信頼関係を形成できる強固な組織体制を目指していく。

また、市内企業や団体の方々は、守口のまちづくりを行う上で欠かすことのできないパートナーであるため、今後も信頼関係を継続・発展させ、協働のまちづくりにより市政の推進、発展に向けて努力を重ねていく。



守口市議会公明党

松本 満義 小鍛冶 宗親
西尾 博道 工藤 百合子
西田 久美 立住 雅彦
福本 健一



(質問者)
にしお ひろみち
西尾 博道 議員

「にぎわい交流施設最適配置基本構想 (素案)」について

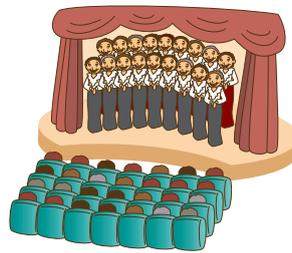
問 素案には単に配置や規模などはあるものの、市としての全体的なコンセプトが示されていない。整備によりどのような方向性に「にぎわい」を創出していくのか。

また、議会との議論はどのように想定しているのか。

答 新たなホールは市民の皆さんが自ら行う文化活動と発表の場であるとともに、出会いや交流、賑わいをつくりだす施設を目指す。

新たな体育館は気軽にスポーツなどを楽しみ、つながり、活躍できるとともに、時には一流のスポーツ観戦や応援

援にも触れあえるような施設を理想とし、大災害時の利用も想定している。また、議会への説明や意見交換の場を設け、広範な市民の皆さんの理解も得ていく。



公共施設におけるESCO事業の導入について

問 本庁舎で実施の、光熱水費と維持管理費の大幅削減が見込まれるESCO事業を、他の公共施設にも導入を検討してはどうか。

また、本庁舎のESCO事業の経過や実績を各施設所管課と認識を共有し、導入の可能性を検討すべきと考えるかどうか。

答 現在、公共施設等総合管理計画の改訂作業を行っている。公共施設の維持管理に向け、本庁舎におけるESCO事業の取組手法やその効果について庁内で共有し、各施設における導入可能性についても検証し、本市施設の効果的かつ効率的な改修に努めていく。

選挙投票における期日前投票の運営について

問 期日前投票の混雑解決のため入場整理券の裏面に宣誓書を印刷してはどうか。また、東部地域においてはイオン、東部エリアコミュニケーションセンターでの期日前投票の日数を拡充すべきと考えるがどうか。

答 期日前投票者数が非常に多くなっていることなどから、宣誓書の印刷については準備が整い次第実施する。

一方で期日前投票の日数拡大は施設管理者側の了承に加え、投票管理者などの確保も必要となるため、市明るい選挙推進協議会などとの協議調整を行っていく。



子どもの貧困対策計画策定と見守り強化事業について

問 子ども見守り強化事業の一環として、市民を巻き込んで見守り応援団を結成すべきと考えるがどうか。

また、「子どもの貧困対策計画」の策定は、市民を巻き込み市の子育てに對

する熱い思いがしっかりと伝わるものにするべきと考えるがどうか。

答 これまでも学校などの関係機関との連携など、リスクが高いと思われる子どもを早期発見と迅速な対応に取り組んでいる。

また、子どもの貧困問題は地域や社会全体で課題を解決するという意識を強く持ち、子どものことを第一に考えた適切な支援を包括的かつ早期に講じることが重要であるため、市子ども子育て会議などの関係機関ともしっかりと連携し、策定していく。

福祉としての公共交通について

問 公共交通検討会の進捗状況並びに市としての今後のロードマップを示されたい。

答 令和3年度に実施した調査では、民間による鉄道、バスなど公共交通機関へのアクセスの利便性は他市と比べて非常に高く、日常生活の移動手段も十分整っているとの結果が得られた。

行政が関与すべき分野とそのサービ及び方法はどうかあるべきかの観点から、民間公共交通事業者を加えた連絡調整会議を設置することで、バス、タクシー事業者との議論も進め、今後の地域公共交通のあり方について、令和4年度末までに結論を見出していく。

大阪維新の会

守口市議会議員団

坂元 正幸
嶋田 英史
梅村 正明
土江 俊幸



(質問者)
うめむら まさあき
梅村 正明 議員

学力向上推進教員の配置について

問 学力向上推進教員は、有資格者である先生なのか。人材確保をどのようにされるのか。また、教員の配置や活用は、教育委員会がガイドラインなどを策定し統一されるのか。さらに、教員はどのように学校や生徒と関わり、どのような効果が期待されているか。

答 学力向上推進教員は、各校において指導経験が豊かな教員の中心から、学校長と教育委員会との協議により選任する。

また、推進教員の配置や活用については、教育委員会が統一的な運用基準を設け、推進教員としての役割を明確にして進める。

さらに、全教員のサポート、各取り組みのコーディネートを専門的に担当し、全教員の指導力の向上などが確立され、児童生徒の学力向上につながることを考える。



制服や学校用品などのバンクについて

問 制服や学校用品などの再利用に向け予算を確保し、リサイクル環境をつくってはどうか。

答 各学校ではPTAが主体となり実施しているため、予算を確保し実施することは考えていない。今後PTAと協力し、取り組んでいく。

エリアマネジメント推進事業に伴う景観保存について

問 文禄堤を中心とした個性ある景観を残すためには、景観について条例などで定める必要があると考えるがどうか。

答 守口市駅北側のエリアリノベーション戦略の策定は、他自治体の景観誘導手法などの先行事例も踏まえ、文禄堤沿いの民間事業者などに対

するヒアリングを実施し、素案を取りまとめる予定である。

また、建物の所有者などにご協力いただける形での、景観の保存・誘導に向けた有効な取組みについて研究していく。

ものづくり企業人材確保支援事業について

問 ものづくりを好きになってもらい、やりたいこととして認識してもらうことが就職につながるのことが最優先だと考えるが、「ものづくり企業の認知度を上げること」が、自分のやりたいことにつながるのか。



答 令和4年度は、市内や近隣の工業系高校などに対して、市内のものづくり企業に関する情報提供を行い、学生が興味や関心を持てるように、市が窓口となり、バスツアーによる現場見学などを実施していく。

今後、市内の高校や近隣の大学などとも連携を図り、職業教育の充実についての働きかけも行い、若者の就きたい仕事などをサポートする。

国民健康保険事業について

① 疾病予防事業について

問 国民健康保険財政調整基金を活用した郵送型簡易血液検査事業、特定保健指導充実事業の内容について示されたい。

答 郵送型簡易血液検査事業は、20歳から39歳までの方を対象に検査を実施し、若い時から自ら健康に関心を持ち、生活習慣病のリスクが高くなる40歳以降の特定健診の受診率向上につなげる。検査はスマートフォンなどで申し込みができ、費用は無償。

また、特定保健指導充実事業は、特定健診当日に判明する腹囲などの結果に基づき初回面接を行い、再度来所いただく手間を省く。また、2回目以降の特定保健指導は電話などでも行う。

② 保険料の収納率の向上について

問 保険料の納付については、どのような対策を取る予定か示されたい。

答 明らかに財産保有が判明しているにもかかわらず、納付交渉に応じていただけないなどの悪質な滞納者に対しては、差押えなどの滞納処分をすでに実施しており、今後も毅然とした姿勢で臨む。

守口未来会議

江端 将哲 阪本 長三
井内 昌幸 福西 寿光



(質問者) さいかもと ちようぞう 議員
阪本 長三

高齢者などの交通弱者に寄り添った

公共交通の充実について

問 デマンドタクシー導入、高齢者へのタクシーチケット補助、民間バス「愛のみのり号」の停留所増設などにより鉄道駅への接続を確保する必要があると考えるが、公共交通のあり方、交通弱者への寄り添い方について、基本的な姿勢を示されたい。

答 すでに高齢者などの移動支援サービスに取り組んでおり、「愛のみのり号」の利用状況についての調査結果も踏まえ、令和4年度は、民間公共交通事業者を加えた連絡調整会議を設置して議論を進め、今後の地域公

共交通のあり方について年度末までに結論を見出ししていく。

守口市駅南側のにぎわい創出の促進と市民体育館の早期整備について

問 新たなホールは小ホールも併設し、複合施設として図書館や自習室などの公共施設、老人ホームを誘致してはどうか。

答 また、新たな市民体育館は、守口市駅からの公共交通を確保し、フィットネスルーム、オープンカフェ、健康相談室なども検討し早期に整備されたい。新たなホールは、守口市駅前の賑わい・交流の核に、また、新たな体育館は、旧寺方小学校跡地に整備し、大枝公園一帯を市の総合的な「スポーツ・レクリエーションゾーン」と位置づけ、多くの方が利用できるよう、早期の事業化に向けた市民にとつて夢あるプランと方向性を見出ししていく。



市長が考える学力の向上について

(本市小中学校園における)

学力向上推進教員の配置について

問 学力向上の捉え方は様々であるが、学力の向上とはいかなるものか。また、その成果はどのように測定するのか。そして、全国学力テストの成績の向上にこだわるのか。

答 「教育の充実」は、全国調査における全国平均への到達、学力下位層の子ども達の課題も見据え、寄り添う中でその底上げなどの成果を生み出し、子ども達の主体性や人間性を育むことなどが全て合さり、達成されていくものと考えている。今後も学校現場の先生が意欲を持って子ども達の学力向上に向き合えるよう環境を整備し、将来の夢を豊かに育むことのできる子ども達の育成に取り組んでいく。

高等学校授業料の無償化について

問 子ども達が学びたいと思う学校に進学でき、また、子育て世代の負担軽減の観点からも国や府の助成制度に独自で上乗せし、保護者の所得水準に関わらず、高等学校授業料の無償化を実現すべきと考えるがどうか。

答 国や府の施策により、高等学校などの授業料は最高60万円まで無償となる経済的負担の軽減などが図

られている。また、高等学校教育の責務を有する府が、教育政策として実施しているため、独自で上乗せ補助を行うことについて、その課題の確認も含め、研究を開始している。

子育て世代など幅広い市民に利用

いただける世木公園と西三荘ゆとり道の再整備について

問 多くの人々が集い、活気にあふれ、外に出歩けるような夢のある未来の実現に向け、世木公園と西三荘ゆとり道をリニューアルしてはどうか。

答 2025年大阪・関西万博に向けるリニューアルが予定されている鶴見緑地と隣接する世木公園の再整備と併せ、これに隣接する西三荘ゆとり道についても一体的整備に着手し、かつての花博開催時のような華やかなり市民の利用を図っていきたいと考えている。



守口新政会

甲斐 礼子 竹嶋 修一郎



(質問者) 甲斐 礼子 議員

「民間に出来ることは民間で」という
市長の政治理念について

問 今後の新たなホールと体育館の整備について、民間の活用による整備や運営の可能性について調査することのだが、建設費や運営費に多額の税金を投入するいわゆる「ハコモノ行政」にはせず、税金投入を限りなくゼロにすべきではないか。

答 「にぎわい交流施設最適配置基本構想」(素案)において、令和4年度は、新たなホールと体育館の具体的な規模・機能などの検討と合わせ、民間活力を活用した整備・運営手法の検討や、費用対効果の試算なども行う。

子どもの貧困対策について

問 子どもの貧困対策についての思いやそれにまつわる施策の内容、その他具体的な手法などについて示されたい。

答 子どものことを第一に考えた適切な支援を包括的かつ早期に講じることが重要である。「子どもの貧困対策計画」の策定は、市民アンケートによる実態把握や課題整理を行い、市子ども・子育て会議などの関係機関と連携し、実効性のある計画策定と貧困対策の推進に取り組む。



市営住宅再編整備基本構想について

問 市営住宅の新たな建設は、低家賃の住宅を高い建設費で建設す

ることであり、多額の市税がつき込まれる。

また、民間賃貸住宅への入居に対する新たな家賃補助制度の導入などの選択肢を増やし、市民から市営住宅の存在に対するアンケートやパブリックコメントを行ってはどうか。

答 令和4年度には、市営住宅集約最適化検討委員会を設置し、人口減少などの社会情勢について学識者の意見を踏まえ、将来の市営住宅の必要戸数や、機能・設備に加え、提案のような管理・運営手法も含め検討し、パブリックコメントを実施し計画を策定していく。

各種行政手続きのオンライン化について

問 行政の手続きをオンライン化するには、職員の意識改革と、強力なリーダーシップが必要。一方で、オンライン申請が始まった後も、高齢者を置き去りにしないオンライン手続きの簡明化を要望するが、どうか。

答 行政手続のオンライン申請は令和4年度から導入し、市民ニーズの高い手続から実施していく。

一方で、高齢者を始めとするオンライン手続に不慣れな方々が取り残されることがないように、操作の簡便性に十分配慮し、窓口に来なくても行政手続が可能となる市役所を目指す。

障がいのある子ども達への支援強化について

問 旧大久保保育所跡地を利用して、児童発達支援施設の整備を民設民営で行う方針が示された。自宅から近いところで専門的な療育や訓練を受けられることは、保護者の精神面の安定や負担軽減に繋がることから、早期の実現を願いたい。また、医療的ケアや療育、訓練を必要とする子どもたちは増加傾向にあり、サービス提供体制の確保は重要と考えるがどうか。

また今回の施設整備で、現時点での利用者ニーズをカバーできるのか。今後の展望も示されたい。

答 市の未利用地を活用し、民間から事業提案を求めることで、医療的ケア児が利用できる短期入所機能に加え、専門的な療育や訓練なども可能となり市民ニーズは一定受け止められると考える。一方、支援が必要な子どもは年々増加傾向にある。相談支援体制の充実強化や、障がい者支援事業所のスキルアップを図るため、市内事業所との意見交換会や研修会などを実施していく。



改革クラブ

服部 浩之 高島 賢



(質問者)
はっとりひろゆき
服部 浩之 議員

近隣他市に負けない高度な再開発をし、人の流れを守口市に呼び込むこと

について

問 フォリテイを第一に考えた再開発をし、守口市に足を運びたいという機運を生む必要がある。開発時に、事業者にしっかりと説明し、二人三脚で歩んでいくべきではないか。

答 本市では、守口市駅北側地域に加え、新たなホール、体育館の整備基本計画に係る取組も進めている。20年、30年先を見据えた本市のまちの姿やまちづくりビジョンを地元や開発事業者ともしっかり共有し、まちの魅力創出に取り組んでいく。

魅力ある都市空間を再構築するための、空間デザインについて

空間デザインについて

問 街のにぎわい、魅力を創造するためには、街の景観は切っても切り離せない。

今後、都市空間を再構築する事業が多くある中で、コンセプトを見据え、デザインの専門家の提言をうけ、計画的に芸術的センスのある空間設計をしてはどうか。

答 空間デザインは、まちづくりにおける景観形成の観点からも重要であることから、守口市駅北側の計画策定にあたり、専門家の助言などを受けている。

今後、守口市核に相応しい魅力ある街並みづくりの様々な場面で必要に応じ専門家の意見を活かしていく。



守口市のイメージのさらなる向上戦略、定住促進へと繋がる魅力発信について

定住促進へとつながる魅力発信

について

問 魅力創造発信の最終目標は、定住促進とのことだが、そのためには、子育て支援など生活直結型の施策こそ強くアピールすべきであるがどうか。

答 新たな魅力の創造だけでなく「子育て支援・教育の充実」を始め、取り組んできた施策を発信することで、市のブランドやイメージが構築され、定住促進につながるから「もりぐちTV」の配信なども活用し「いつまでも住み続けたいまち 守口」の魅力創造につなげていく。

子供の読解力の向上・伝える力を養うことについて

養うことについて

問 本市の児童生徒は国語の読解力に課題がみられる。読解力や思考力、忍耐力、感情的にならず論理的に伝える力を養う必要がある。長文を読むこと・書くことを、教育現場でより一層積極的に取り入れるべきではないか。

答 読書に親しむ機会の充実に取り組みとともに、文章の構造的分析・比較・要約など、論理的に伝える方法を示しての指導にあたっている。

今後も児童生徒の読解力・伝える力の向上に努める。



各地域の学校施設の地域格差の是正

および守口小学校の教室数の問題解決について

問 学校が再編され、新校舎へ建て替えられる一方で、古い校舎の学校も点在し、施設面で地域格差が生まれているが、是正すべきではないか。

また、守口小学校は、人口増加により、教室の数が圧迫されつつあることなどから、校舎の改修改築などを検討してはどうか。

答 学校施設の老朽化対策は、「市立学校施設整備計画」に基づき、計画的に整備を進めていく。また、今後の児童生徒数の推移もふまえながら、学校施設の機能の向上を計画的に進めていく。また守口小学校は、近年、児童数の増加だけでなく、新しい時代の学びの実現などにより必要な教室数の確保を図るため、学校整備を進めていく。

会派に属さない議員



(質問者)
杉本 悦子 議員

公園マスタープラン策定事業について

問 利用頻度が低く老朽化した小規模公園の集約も行うとされるが、どのような基準で廃止するのか。また、きめ細かい調査を行うのか。

公園の廃止は、市の緑被率も低下し、二酸化炭素削減などの施策が必要。今、「花と緑の基本計画」から逸脱していないか。緑豊かな守口市にするためにも安易な公園の廃止はやめるべきと考えるがどうか。

答 今後の公園のあり方は、防災機能も備え多目的で特色のある公園の整備を地域ごとに計画的に推進することが重要と考える。その際、高齢化や少子化で利用度が低く、地元での手入れも困難で老朽化した小規模公園は集約を図っていく。廃止検討にあたり「花と緑の基本計画」に基づき、季節や時間帯などの利用実態や老朽化、周辺の公園配置状況などを総合的に勘

案し決定していく。

市営住宅のあり方について

問 市営住宅の空家が多いのはバリエーションではないなど、生活実態に合わないことが原因である。低所得者の多い本市では、入室者数を減らすのではなく、大規模改修などで、ユニバーサルデザインの市営住宅に生まれ変わらせ、空家を減らす対策を行うかどうか。

答 令和4年度は、市営住宅の集約に向けた最適化にあたり、将来の必要戸数や市営住宅に備えるべき機能や設備も含め検討を行い、人口減少や公民の役割分担を踏まえた計画を策定する。

国民健康保険料の負担軽減について

問 21億円の財政調整基金を活用して、保険料の引き下げを行ってはどうか。

答 本市は平成30年度から府の統一基準に移行している。府の統一基準では、保険料引下げを目的とした国民健康保険財政調整基金の取崩しは認められず、基金を活用した保険料の引き下げは、本市として考えていないが、令和4年度は、同基金を活用し、疾病予防事業の充実を図っていく。

5ページから11ページに掲載していない質問項目の一覧

守口市議会公明党 (西尾 博道)

◎大阪スマートシティ戦略2.0とOSPFへ参加について ◎小児用ワクチン接種について ◎市民総合(特定)健康診査について ◎カラス並びに蜂の巣の駆除について ◎防災マップ作りにおける助成金制度について ◎教育の充実について ◎本のまち守口の創出について

大阪維新の会守口市議会議員団 (梅村 正明)

◎電子図書館導入事業について ◎コロナ禍の小中学校における不登校対応について ◎火災廃棄物無料処理事業について

守口新政会 (甲斐 礼子)

◎改革について ◎学力の向上について ◎地域公共交通のあり方について ◎特定健診について

改革クラブ (服部 浩之)

◎送迎保育ステーションの設立について ◎「街のにぎわい」。それを創出するための当市の戦略について ◎にぎわい交流施設のホール機能における音響のクオリティやホールデザインの質について ◎市内のものづくり企業の、優秀な人材確保のための支援について ◎守口市のイメージのさらなる向上戦略、定住促進へと繋がる魅力発信について (①イメージ戦略について) ◎教育長のお考えになる、守口市の教育の課題点と、今後の戦略について ◎教員の能力のさらなる向上について

杉本 悦子 (会派に属さない議員)

◎令和4年度一般会計予算について ◎旧中央コミュニティセンターの売却について ◎にぎわい交流施設最適配置事業について ◎守口市独自のコロナ対策について ◎徳永家の活用について ◎待機児童解消に向けて ◎学童保育委託先の行政処分問題について ◎守口市費による教員配置である、学力向上推進教員配置事業について ◎守口小学校の校舎の増築計画について ◎高齢者向け特殊詐欺対策機器無料貸し出しについて

議員別採決結果一覧

〔○〕は賛成、〔×〕は反対、〔欠〕は欠席

事件番号	事件名	結果	公明							自民		未来		維新		改革		新政		無			
			西尾博道	松本満義	西田久美	小鍛冶宗親	立住雅彦	福本健一	工藤百合子	水原慶明	池嶋一夫	井内昌幸	阪本長三	江端将哲	福西寿光	梅村正明	坂元正幸	土江俊幸	嶋田英史		服部浩之	高島賢	竹嶋修一郎
報告第1号	専決処分の報告について	満場一致承認	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第1号	市道路線の認定について	満場一致可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第2号	守口市奨学資金条例に基づく貸付金に係る債権の放棄について	満場一致可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第3号	守口市水道条例に基づく水道料金等に係る債権の放棄について	満場一致可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第4号	守口市男女共同参画推進条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第5号	守口市附属機関条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第6号	特別職の職員の給与に関する条例等の臨時特例に関する条例案	満場一致可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第7号	守口市児童公園条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第8号	守口市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第9号	くすのき広域連合の解散及び財産処分並びに事務の承継に関する協議について	満場一致可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第10号	令和3年度守口市一般会計補正予算(第11号)	満場一致可決	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
決議案第1号	ロシアのウクライナへの侵攻を強く非難する決議案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第21号	旧本庁舎解体工事請負契約の変更について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第23号	令和3年度守口市一般会計補正予算(第12号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第24号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第11号	守口市情報通信技術を活用した行政の推進等に関する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第12号	守口市営住宅集約最適化検討委員会条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第13号	守口市消防団条例の一部を改正する条例案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第14号	建物等の譲渡について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第15号	令和4年度守口市一般会計予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第16号	令和4年度守口市特別会計国民健康保険事業予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第17号	令和4年度守口市特別会計後高齢者医療事業予算	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第18号	令和4年度守口市特別会計公共用地先行取得事業予算	賛成多数可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×
議案第19号	令和4年度守口市水道事業会計予算	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第20号	令和4年度守口市下水道事業会計予算	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第25号	令和4年度守口市一般会計補正予算(第1号)	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議案第22号	建物明渡請求事件に係る和解について	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書案第1号	保育・教育現場の性犯罪をゼロにするため早期に「日本版D&S」創設を求める意見書案	満場一致可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

議長につき採決に加わらない

公明＝守口市議会公明党、自民＝自由民主党守口市議会議員団、未来＝守口未来会議、維新＝大阪維新の会守口市議会議員団、改革＝改革クラブ、新政＝守口新政会、無＝会派に属さない議員